

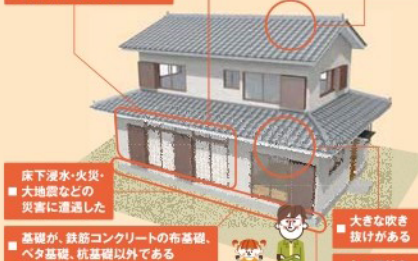
# 耐震チェックは ココが目のつけどころ。



お住まいになっている住宅について、住んでいる方がご自身で住宅の耐震診断を行い、住宅のどのようなところに地震に対する強さ、弱さのポイントがあるかを知ることが大切です。



- 建てたのが、1981年5月以前である
- 1階外壁の東西南北各面のうち、壁がない面がある
- 2階外壁の下に1階の内壁または外壁がない
- 増築を2回以上繰り返している
- 和瓦、洋瓦などの重い屋根素材で、1階に壁が少ない



- 床下漏水・火災、大地震などの災害に遭遇した
- 基礎が、鉄筋コンクリートの布基礎、ベタ基礎、杭基礎以外である
- 大きな吹き抜けがある
- シロアリの被害などが発生している

● チェック1～10にある該当項目の評価点を、□欄に記入して下さい。  
(例えば、チェック1の場合ご自宅を新築したのが1985年でしたら、評価点1となり、評価点の□欄に1と書込みます)



## 建てた時期により異なる耐震基準!

1981(昭和56)年6月に建築基準法が改正され、耐震基準が強化されました(新耐震基準)。また、2000(平成12)年6月に阪神・淡路大震災を機に更に改正され現行法となり、耐震化を重点的に促進しています。



旧耐震基準	新耐震基準	現行耐震基準
1981年 5月31日以前	1981年6月1日以降 2000年5月31日以前	2000年 6月1日以降
耐震基準が低い	耐震性が多くなることがある	現行の規定
大地震時に倒壊する可能性がある	大地震時に被害が発生する恐れがある	倒壊の可能性は低い
耐震診断の実施をお勧め		でも... 建てた当時の資料がない、団圓と現法とが異なる建物の場合に耐震診断の実施をお勧め。

## チェック1 建てたのはいつ頃ですか?

項目	評価点
建てたのは1981(昭和56)年6月以降。	1
建てたのは1981(昭和56)年5月以前。	0
よく分からない。	0

評価点



## 外見だけではわからない家のダメージ!

現在のお住まいがこれまでに、床下・床上浸水、火事、大きな地震、土砂の崩落などの災害などに遭遇した事はありませんか? 分からないダメージを受けている可能性があります。



## チェック2 今まで大きな災害に見舞われたことはありますか?

項目	評価点
大きな災害などにあったことがない。	1
大きな災害や車の突入事故に遭遇した。	0
よく分からない。	0

評価点